

●活動目的

国立病院機構岡山医療センターにおける医療広報(ホームページと広報誌「ザ・ジャーナル」)について  
具体的事項の立案計画を行い、適正かつ迅速に運営するため、活動している。

医療広報活動を通して

- ① 病院のことを知ってもらい、患者さんや紹介医への信頼につなげる
- ② 職員の帰属意識を高める
- ③ 職員の募集

などを期待している。

●活動状況

室会議においてはメンバーから担当領域の広報に関する報告を受け、決定を行っている。また、企画を立案し、それを実行するための行動を確認している。

患者さんのために真剣に仕事に取り組んでいる姿を見てもらい、当院の理念である「今、あなたに、信頼される病院」であろうとしているところを読者に感じてもらえる内容となるよう意識し作成に取り組んでいる。

医療広報推進室会議の開催

第1週、木曜日、16:30～(通常1時間)

(必要な場合は随時、臨時室会議を招集・開催)

●活動実績

1. ホームページについて

- ・記事の改訂、新着情報の掲載を随時行っており、常に最新の記事が閲覧できるように努めている。必要であれば関係者へ連絡。返信されたデータは業者を通して改訂している。
- ・安全管理のため国立病院機構共通のWEBシステムに移行となり、ホームページの更新手続きが煩雑化している。進行状況管理のためタスク管理表を作成した。
- ・新型コロナウイルスに関する情報については目立つような大きなバナーを作成した
- ・新着情報、トピックスの分量を調整し情報の新鮮さが伝わるよう意識した
- ・院内の写真を撮影し更新した。



メインページの写真追加



新型コロナウイルス関連情報



手術室内の写真追加

## 2. 広報誌ザ・ジャーナルについて

- ・年に4回発行している。
- ・室会議においてはまず、特集記事、定期掲載記事などの確認し室員内で役割を分担している。その後、タイムスケジュール表を作成し担当者が責任を持って原稿を集めている。最後に校正、発行の流れで進めている。
- ・広報誌ザ・ジャーナルに掲載された記事はできるだけホームページへも載せるようしている。
- ・2020年度発行分より、かかりつけ医の先生の紹介ページを新設した。



2020年6月発行



2020年9月発行



2020年12月発行



2021年3月発行

## 3. その他

- ・新規ホームページプロジェクトチームを結成した。スマホ対応など最近の需要に沿った改訂を行うべく準備を進めている。